



令和5年度 宗岡第四小学校グランドデザイン

「笑顔あふれ、
当たり前のこと
を一生懸命に
できる
児童生徒」

宗岡中学校区目指す児童生徒像

【学校教育目標】 → 学校教育短期目標設定 3年目

○考える子ども ○思いやりのある子ども ○はたらく子ども ○じょうぶな子ども

【目指す児童像】

○自ら進んで学ぶ子 ○礼儀正しく、心豊かな子 ○仕事を一生懸命にする子 ○心身ともにたくましい子
児童・保護者アンケート、学校評価、学校関係者評価 及び自己評価シートとの連動

- 日本国憲法、教育基本法、学校教育法等関係諸法規
- 新学習指導要領⇒「社会に開かれた教育課程」の充実を図る（何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶか）
- ☆目指す資質・能力を踏まえ「学校教育短期目標」設定（知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう人間性等）
- ☆カリキュラムマネジメントの充実
教科横断的な視点で教育内容の組織化や配列
PDCAサイクルの確立、人的物的資源の活用など
- 県教育課程編成要領等
- 県教育行政重点施策
「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」
- 志木っ子教育大綱：笑顔あふれる元気でたくましい志木っ子をめざして

目指す学校像「笑顔・感動いっぱい 虹色に輝く みんなの学校」

志木市立宗岡第四小学校
〒353-0001 志木市上宗岡1-1-2
TEL 048-473-5250 FAX 473-4966
E-mail m-4syou@sity.shiki.lg.jp

【重点指導事項・努力事項】

- 国語と生活科・総合的な学習の時間等の関連・カリキュラム・マネージメントの充実
- 特別支援教育の充実：全体計画の見直し、コーディネーター2名配置、授業のUD化
- R7宗中校区小中一貫教育を目指して：教科担任制の導入、合同研修、児童生徒の交流

開校43年目

新たな歴史と伝統をつくる

○〔学習指導の充実〕

～新学習指導要領を踏まえる～

- ・主体的・対話的で深い学びの視点での授業改善、授業を通して学級経営を充実
- ・基礎基本の徹底：量から質へ意欲を高める手だて、個別の配慮
- ・確かな学力の育成：指導方法、指導形態の工夫、教師間で授業交換・教科担任制推進
- ・問題解決学習の導入、学び方指導、表現力重視
ハンドサイン・相互発言の活用・充実
- ・学習用タブレットを活用した授業とプログラミング教育の充実
- ・外国語、外国語活動の充実
- ・校内研修：各教科領域に分かれたグループ研修
- ・学習規律の定着、発表の仕方、話型の取組
- ・家庭学習の奨励、習慣化、保護者連携

○〔生徒指導の充実〕

～自己存在感・共感的人間関係、自己決定の場の重視～

- ・積極的な生徒指導：よさを認める（意味や理由を大切に、主体性の育成）
- ・あいさつ・返事、話を聞く態度の育成
- ・いじめ〇をめざす。状況情報早く支援を要する児童への効果的な支援
- ・共通認識・共通理解・共通行動
- ・児童理解の深化
- ・迅速な報告・連絡・相談・確認の徹底
- ・基本的な生活習慣（規律ある態度）の徹底
- ・家庭への啓発
- ・不登校傾向への速やかな対応
- ・家庭や地域との連携・協力

○〔心の教育の充実〕

～心を育てる～

- ・心に響く道徳教育の充実（年1回以上公開授業）
- ・「ほめて・認めて・励ます」「ありがとう」の励行
- ・心を癒す清掃活動「だまって・しずかに・そうじ」
- ・「言葉遣いは心遣い」、「くつをそろえることは心をそろえること」
- ・異年齢集団活動の充実
- ・人権教育の充実、自己尊重と人権感覚育成の重視
- ・福祉の心・奉仕の心の育成
- ・学級経営の一層の充実
- ・いじめ防止の組織的取組、教室の開催

○〔体力・健康〕

～授業で運動量を確保～

- ・体育授業の充実
- ・体育的諸活動の充実
- ・学習規律・集団行動の徹底
- ・運動を好きになる、したくなる工夫、手だて
- ・学習カードの活用
- ・たんぼぼタイムの充実
- ・歯科保健指導の充実
- ・薬物乱用防止教育
- ・食育指導・安全指導
- ・宗岡体力アップの取組（体力向上推進委員会の取組）



【経営方針と基本的な考え】

〈目指す教師像〉

- 1 子どもは必ず伸びると信じる教師
- 2 子ども中心の学びを創造できる教師
- 3 子ども同士の人間関係づくりを促進させる教師

自分ごと・主体的!

協働

「目指す学校像」の基本

- ★笑顔の基本：居場所がある・教室は楽しい・集団の中で安心できる 心理的安心
- ★感動の基本：日々がドラマ・学ぶことが楽しい、主体的に学ぶよさがわかる授業 よく聞き、よく表現できる。、全員発表、困っている時、助けてと言える。
- ★虹色の基本：違いを認め合える。自分と同じように他の人も大切なんだという人権感覚
- ★みんなの学校・・・自分のこと、友達の良いところ、クラスのいいところが言える。学年内授業交換、保護者同士まわりが育ってわが子も育つ意識の醸成。地域の教育力の活用。

【研修】

○令和5年度志木市教育委員会委嘱
研究主題「好きが高まる児童を増やすための、思考力・判断力・表現力を高める授業づくり」
～ 宗岡プランの基盤づくり ～

- ・個々の教師の授業力向上
- ・教師同士の協力体制の構築
- ・授業を見合い語り合う学校文化の形成

【環境】

- ・校舎内外の美化活動の推進
- ・緑化推進（花いっぱい運動）
- ・学校農園の有効活用
たんぼぼ農園（米作り・野菜作り）
保護者地域と連携したコスモス植栽
- ・環境教育、SDGS等
（総合的な学習の時間他）

それぞれが、
つなぐ・つなげる・つながる・関連付ける



「めざそう 自己最高記録」

【地域】

- ・「志木っ子タイムむねよん」放課後の子どもの居場所づくり事業
- ・学校運営協議会、民生児童委員との連携
- ・朝のあいさつ運動の推進
- ・お年寄りや幼保小の交流活動
- ・地域の教育力の積極的な導入、読み聞かせ（お話ボランティア）等の各種ボランティア活用
生活科や総合的な学習の時間等の各種ゲストティーチャー活用など

【保護者】

- ★学校ボランティア
（学校応援団の整備と推進）
- ・学習支援ボランティア
- ・安全ボランティア
登下校指導・校区内パトロール
- ・環境ボランティア（草花植栽）
- ・その他